

(仮称)栃木県投票率向上推進プラン(素案)

2026—2030

1 はじめに.....	1
2 投票率の動向.....	2
3 投票環境と有権者の投票動向.....	8
4 課題と取組方針.....	14
5 プランの目標と具体的取組.....	15
6 むすび.....	
〈資料〉 前プランの取組実績.....	

令和8(2026)年2月
栃木県選挙管理委員会

(注記) 2025年7月参議院議員通常選挙までのデータにより作成している。今後2026年2月衆議院議員総選挙のデータにより修正を行う。修正等が想定される箇所には下線___を表示した。

1 はじめに

プラン改定の趣旨

選挙は、県民が主権者として政治に参加する最も重要で基本的な機会であるが、近年の投票率は低迷し全国平均を下回る状況が続き、とりわけ20歳代を中心とした若者の投票率が著しく低い水準にあった。

このため、若年層^{※1}の投票率向上を目的として、令和5(2023)年度から令和7(2025)年度の3年間を推進期間として、「若年層の投票率向上推進プラン」を策定し、投票率向上に取り組んできた。

令和7(2025)年7月の参議院議員通常選挙では、若年・中堅層の投票率が大きく上昇したものの、高齢層の投票率は伸びが見られず、全体としては全国平均を大きく下回る最下位レベルとなった。このため、若年層を中心にしながらも、全世代の投票率向上を目指すプランに改定する。

プランの位置付け

本プランは、栃木県内の投票率向上に向けて、県選挙管理委員会と、市町選挙管理委員会が連携・協力のもとに取り組んでいくための行動指針とする。

推進期間

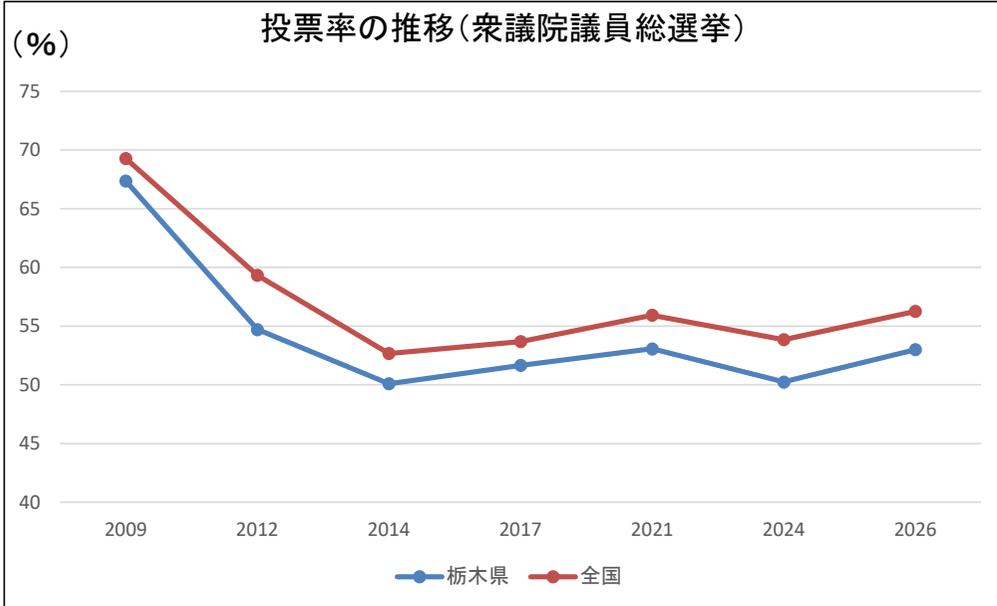
令和8(2026)年度から令和12(2030)年度までの5年間とする。

※1 このプランにおける「若年層」は18～34歳、「中堅層」は35～59歳、「高齢層」は60歳以降の人を指すものとする。

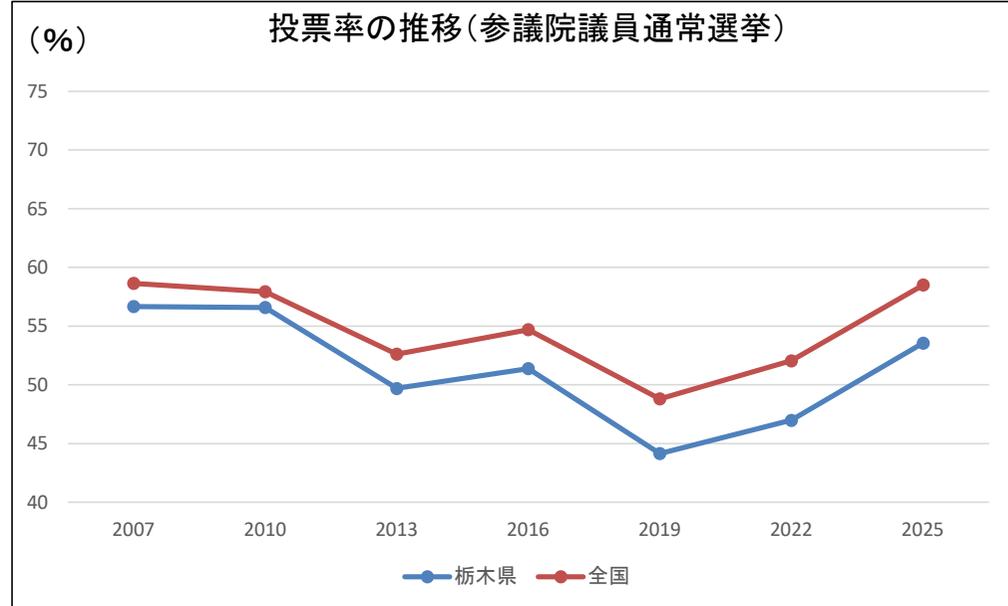
2 投票率の動向

2-1 国政選挙の投票率の推移

- 過去20年間の国政選挙の投票率は、長く低下傾向が続いてきたが、近年は横ばい又は上昇傾向にある。
- 本県の投票率は全国平均を下回る状態が続いている。特に2022年、2025年参院選ではその差が5ポイント程度に拡大し、2025年参院選においては全国ワースト2位となった。



全国との差 (ポイント)	△1.9	△4.6	△2.6	△2.0	△2.9	△3.6	△3.3
順位	41	45	36	36	41	43	43

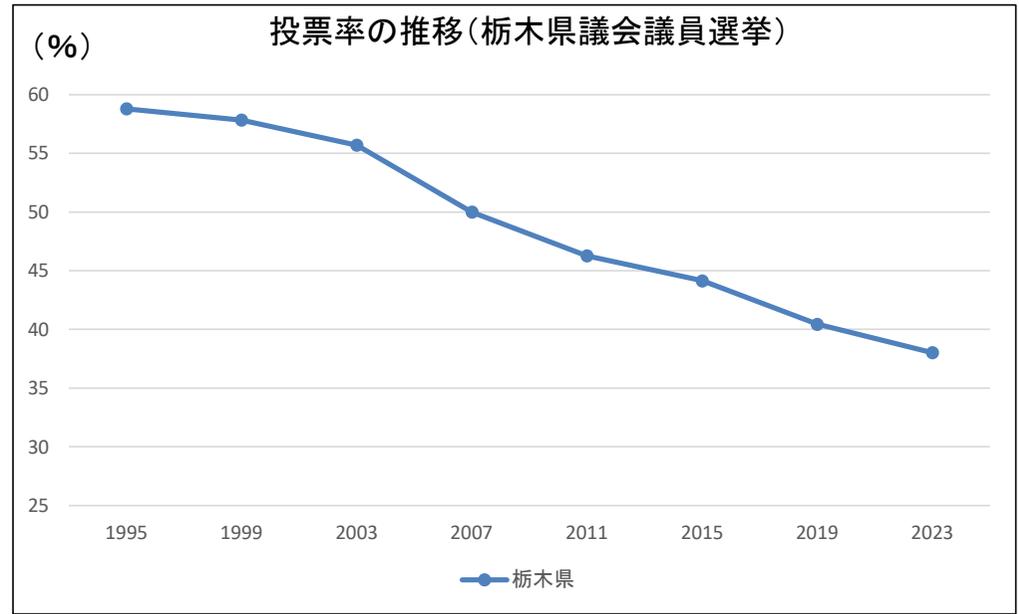
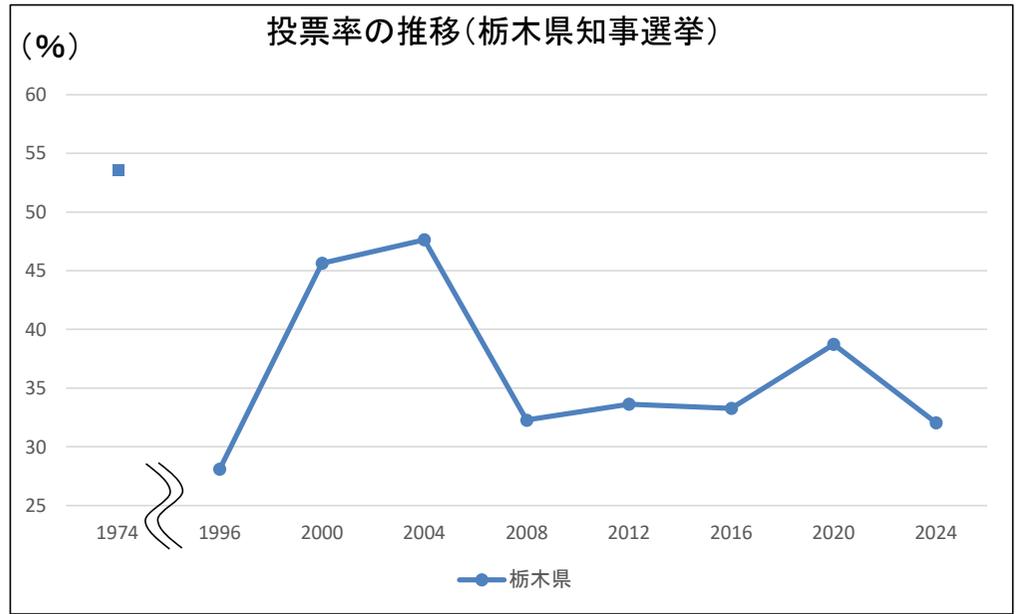


全国との差 (ポイント)	△2.0	△1.3	△2.9	△3.3	△4.7	△5.1	△5.0
順位	36	35	40	38	43	44	46

2 投票率の動向

2-2 地方選挙の投票率の推移

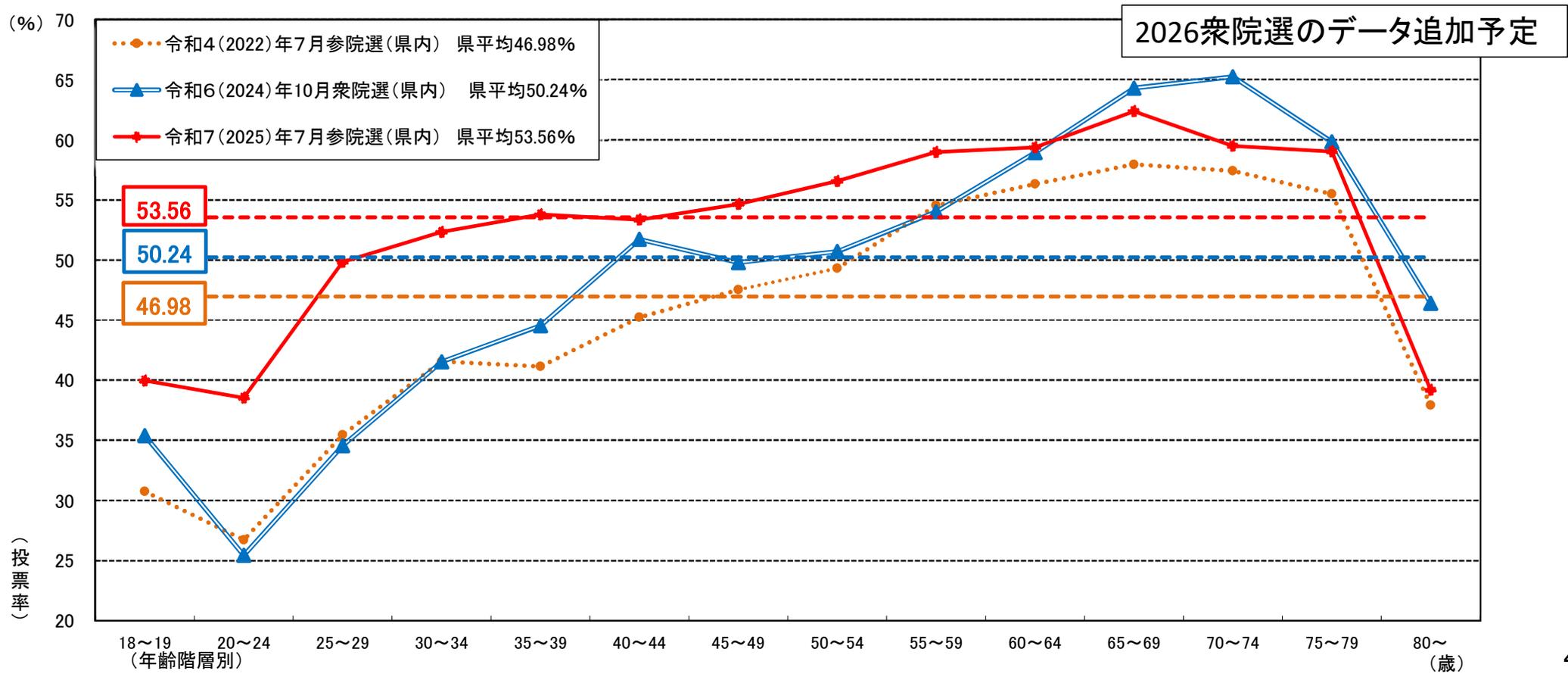
- 地方選挙の投票率は、国政選挙よりも低い傾向にあり、近年は30%台となっている。
- 立候補者の状況等により増減はあるが、長期的には低下傾向にある。



2 投票率の動向

2-3 国政選挙の年代別投票率の状況

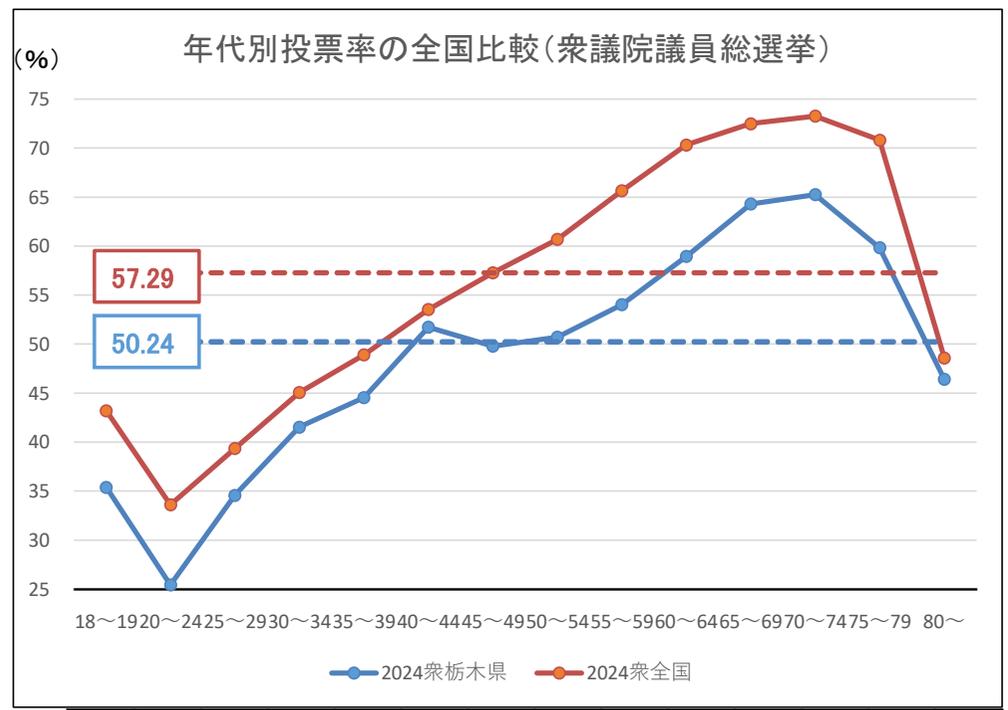
- 高齢層に比べて若年・中堅層の投票率が低い傾向が続いている。
- 近年、若年・中堅層の投票率は上昇傾向にあるが、高齢層の投票率は横ばい傾向にある。



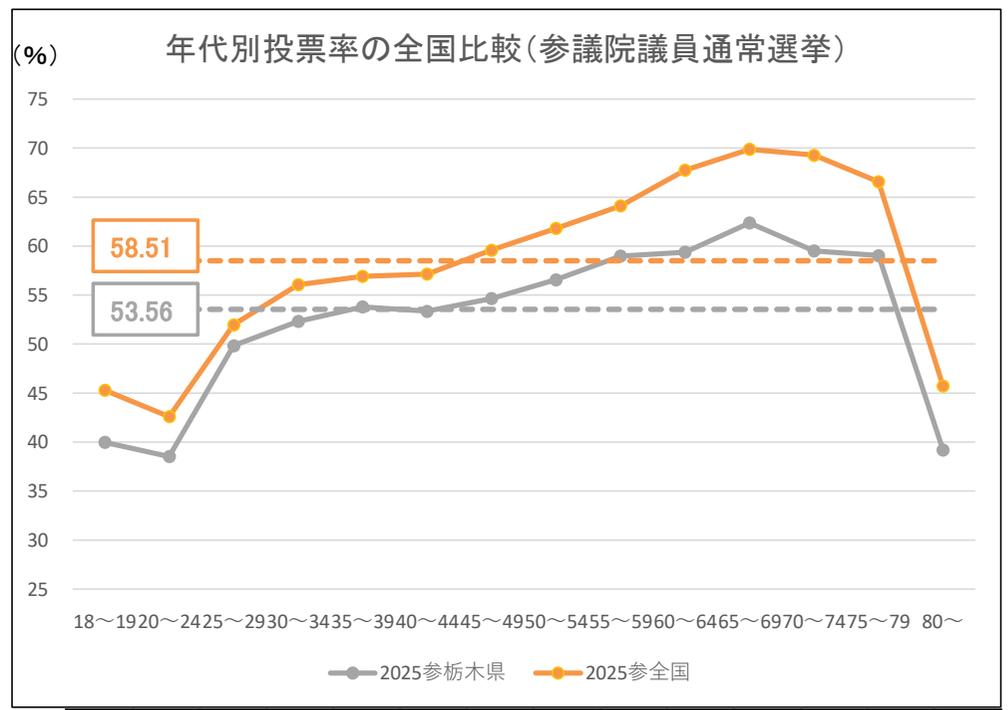
2 投票率の動向

2-4 国政選挙の年代別投票率の全国との比較

- 年代別投票率を全国と比較すると、いずれの年代も下回っている。
- 若年層から中堅層(35~44歳)の乖離は小さいものの、中堅層(45~59歳)と高齢層の乖離は大きい。



全国との差 (ポイント)	△ 7.8	△ 8.2	△ 4.8	△ 3.5	△ 4.4	△ 1.8	△ 7.5	△ 10.0	△ 11.6	△ 11.4	△ 8.2	△ 8.0	△ 11.0	△ 2.2
--------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	--------	--------	-------	-------	--------	-------



全国との差 (ポイント)	△ 5.3	△ 4.1	△ 2.1	△ 3.7	△ 3.1	△ 3.8	△ 4.9	△ 5.2	△ 5.1	△ 8.4	△ 7.5	△ 9.8	△ 7.5	△ 6.5
--------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

2 投票率の動向

2-5 有権者の選挙に対する意識

- 若年・中堅層については、選挙に関心がないなど消極的な棄権理由が多い。
- 高齢層については、健康上の理由で棄権することが多い。
- 子どもの頃に投票に行った経験は、将来の投票行動につながる。

年代別棄権理由 (%)

	18-29 歳	30、40 歳代	50、60 歳代	70 歳以上
仕事があったから	27.3	17.6	23.1	5.7
重要な用事(仕事を除く)があったから	9.1	12.0	12.6	5.7
体調がすぐれなかったから	7.6	15.7	10.5	38.7
投票所が遠かったから	3.0	4.6	2.8	5.7
今住んでいる所に選挙権がないから	7.6	2.8	-	-
選挙にあまり関心がなかったから	39.4	33.3	23.1	7.5
解散の理由に納得がいかなかったから	-	5.6	8.4	10.4
政党の政策や候補者の人物像など、違いがよくわからなかったから	19.7	18.5	13.3	13.2
適当な候補者も政党もなかったから	16.7	33.3	31.5	18.9
支持する政党の候補者がいなかったから	9.1	13.9	9.1	5.7
私一人が投票してもしなくても同じだから	10.6	12.0	16.8	4.7
政治のことがわからない者は投票しない方がいいと思ったから	18.2	12.0	4.9	3.8
選挙によって政治はよくなるかと思ったから	16.7	14.8	22.4	13.2
マスコミの事前予測を見て、投票に行く気がなくなったから	1.5	-	2.8	5.7
天候が悪かったから	1.5	0.9	-	-
その他	3.0	7.4	3.5	5.7
わからない	-	-	-	1.9

子どもの頃に親の投票について行ったことのある人・ない人の投票参加の比較



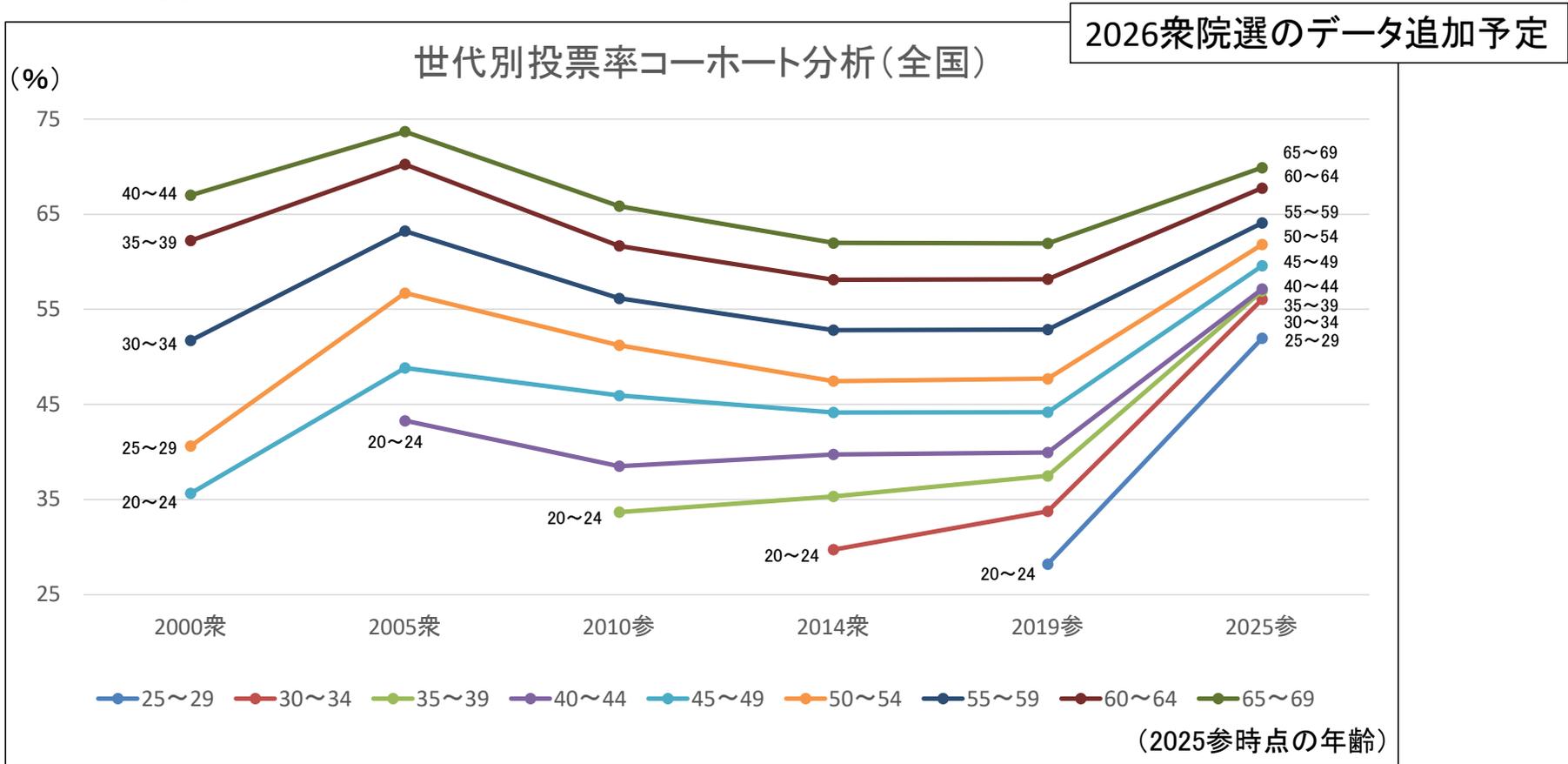
(出典:総務省)

明るい選挙推進協会「第50回衆議院議員総選挙全国意識調査」

2 投票率の動向

2-6 世代別の投票動向

○ コーホート分析により各世代ごとの投票率の推移を見ると、若いときの投票行動が、その後の投票行動に影響を与えていることがうかがえる。



3 投票環境と有権者の動向

3-1 当日投票所の開設状況

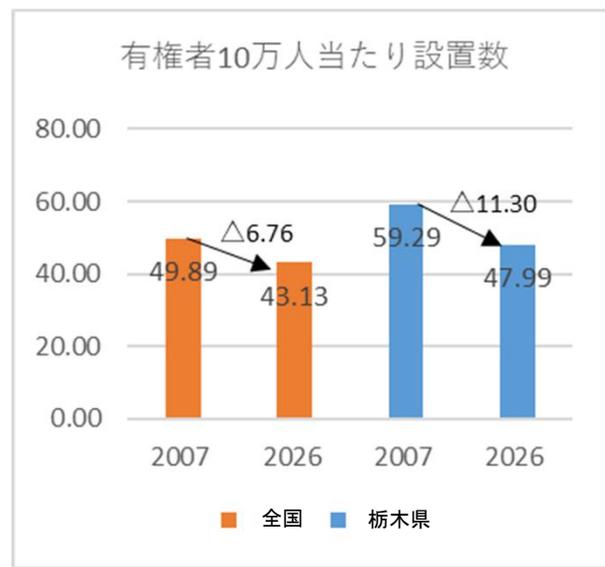
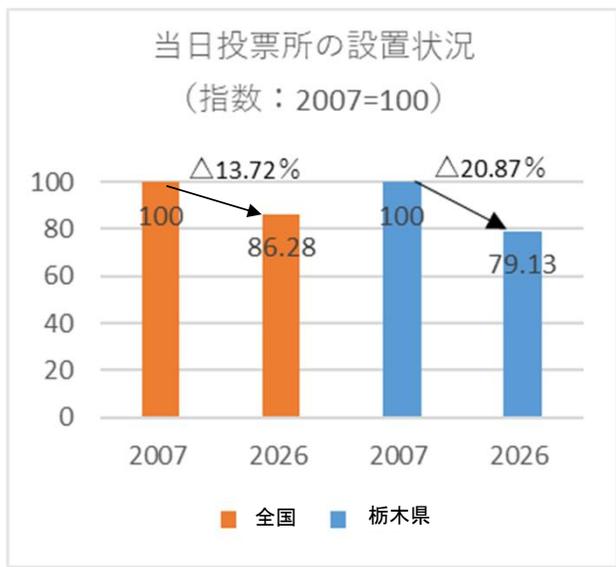
- 当日投票所は人口減少、期日前投票の普及等に伴い全国的に集約化が進んでいる。
- 過去20年間で本県は約20%減少しているが、有権者10万人あたりの開設数は全国平均を上回っている。

(1) 全国

	2007 (H19参)	2026 (R8衆)	差	減少率
設置数	51,742	44,642	△ 7,100	△13.7
設置数 (有権者10万人当たり)	49.89	43.13	△ 6.76	△13.6

(2) 栃木県

	2007 (H19参)	2026 (R8衆)	差	減少率
設置数	963	762	△ 201	△20.9
設置数 (有権者10万人当たり)	59.29	47.99	△ 11.30	△19.1



3 投票環境と有権者の動向

3-2 投票所への移動支援※2及び移動期日前投票所の導入状況

○ 当日投票所の集約化が進む一方で、農山村地域を中心に移動支援、移動期日前投票所の導入が進められている。

移動支援・移動期日前投票所導入状況(全国)

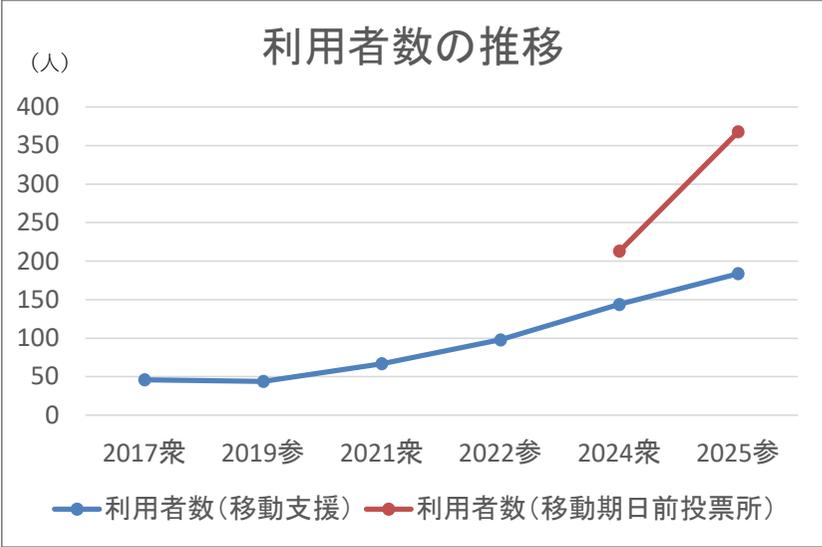
	移動支援	移動期日前投票所	計
2017衆			
2019参			
2021衆		作成中	
2022参			
2024衆			
2025参			

2026衆院選のデータ追加予定

移動支援・移動期日前投票所導入状況(栃木県)

	移動支援	移動期日前投票所	計
2017衆	2	—	2
2019参	3	—	3
2021衆	5	—	5
2022参	6	—	6
2024衆	8	2 (2)	8
2025参	9	2 (2)	9

()は移動支援も実施



※2 巡回バスの運行や無料タクシー券の発行により期日前・当日投票所への移動を支援する取組のこと。

3 投票環境と有権者の動向

3-3 期日前投票所の開設状況(開設数の単純比較)

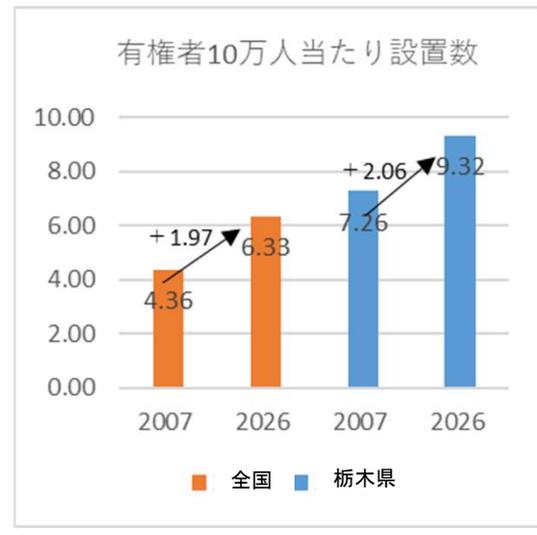
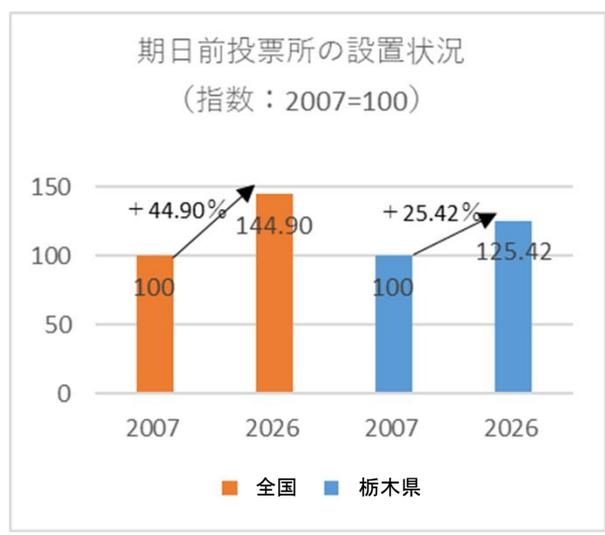
- 全国的に期日前投票所設置数の拡充が進められている。
- 有権者10万人当たりの開設数は、本県は全国平均を大きく上回っている。(延べ数ではなく設置数の比較)

(1) 全国

	2007 (H19参)	2026 (R8衆)	差	増加率
設置数	4,519	6,548	2,029	+ 44.9
設置数 (有権者10万人当たり)	4.36	6.33	1.97	+ 45.1

(2) 栃木県

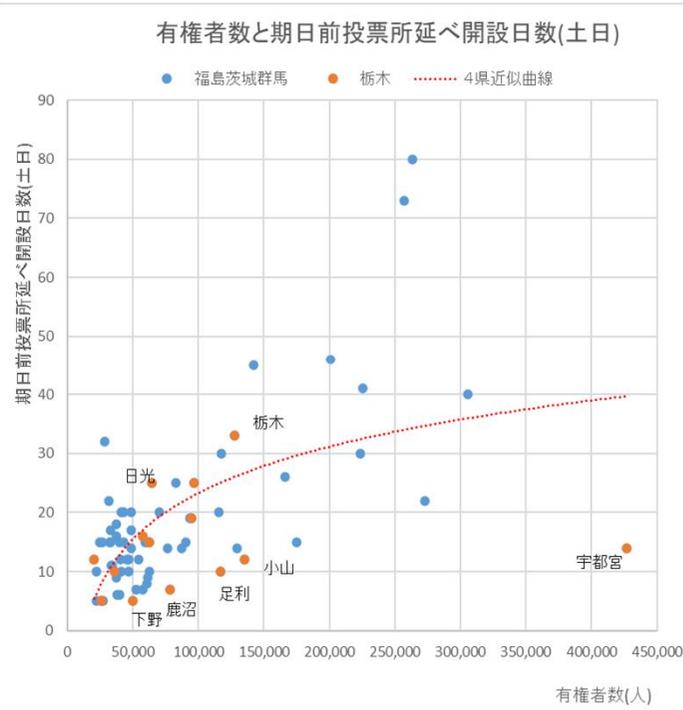
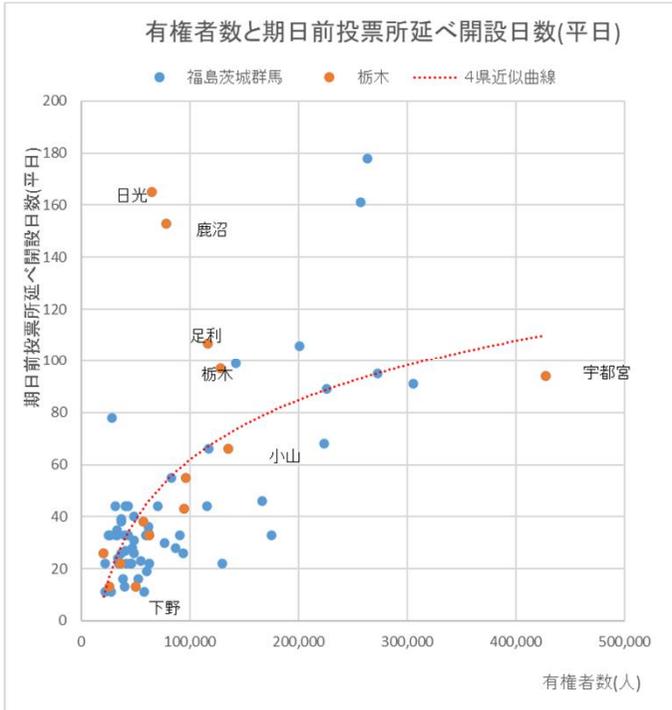
	2007 (H19参)	2026 (R8衆)	差	増加率
設置数	118	148	30	+ 25.4
設置数 (有権者10万人当たり)	7.26	9.32	2.06	+ 28.4



3 投票環境と有権者の動向

3-3 期日前投票所の開設状況(平日・土日別延べ開設日数比較)※3

○ 期日前投票所の開設状況を、延べ日数、平日・土日別にみると、平日は近隣県並みか上回っている市が多い一方で、土日は近隣県より少ない市が多い。



2026年衆院選期日前投票所開設状況(有権者数順)

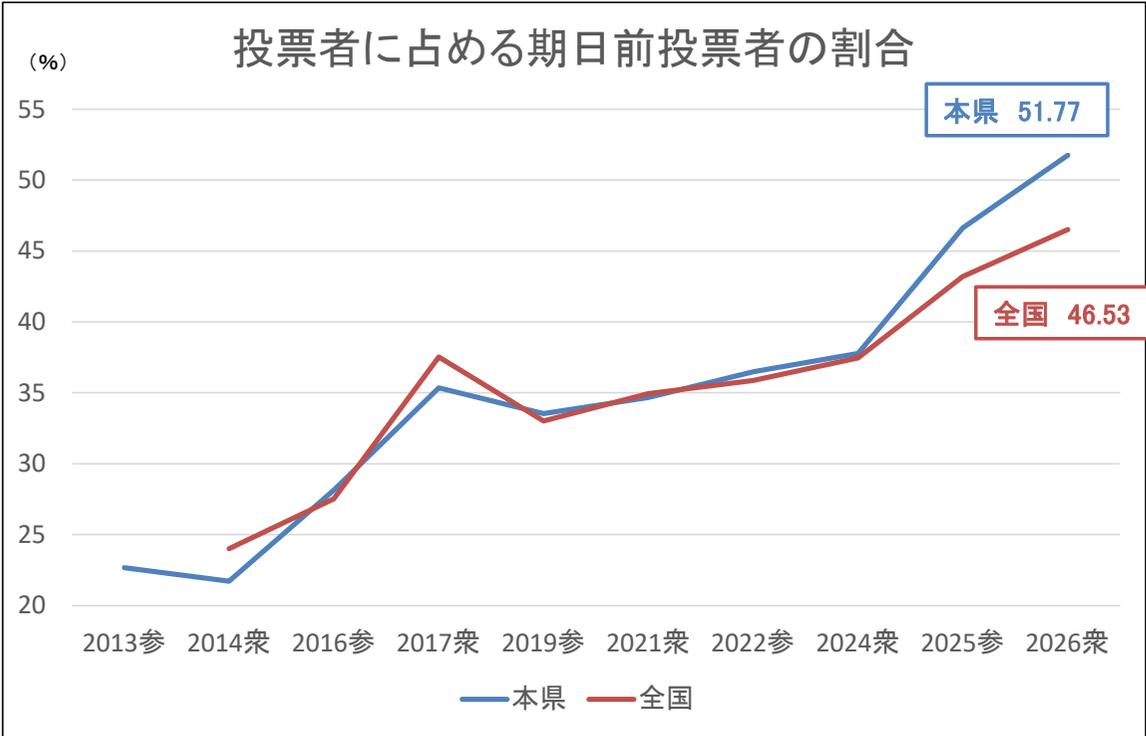
	有権者数 a	期日前投票所延べ設置日数				有権者1万人当たり延べ開設日数		
		平日 b=c+d	土日 c	うち前日 d	e	平日 f=10000*b/a	平日 g=10000*c/a	土日 h=10000*d/a
宇都宮市	427,086	107	93	14	8	2.51	2.18	0.33
小山市	135,136	73	63	10	6	5.40	4.66	0.74
栃木市	127,123	99	78	21	7	7.79	6.14	1.65
足利市	115,938	107	101	6	2	9.23	8.71	0.52
那須塩原市	96,214	55	40	15	5	5.72	4.16	1.56
佐野市	94,098	47	34	13	5	4.99	3.61	1.38
鹿沼市	78,053	99	80	19	15	12.68	10.25	2.43
日光市	64,036	139	123	16	5	21.71	19.21	2.50
真岡市	62,642	33	24	9	3	5.27	3.83	1.44
大田原市	56,954	39	29	10	4	6.85	5.09	1.76
下野市	49,621	11	8	3	1	2.22	1.61	0.60
さくら市	36,029	22	16	6	2	6.11	4.44	1.67
壬生町	32,017	33	24	9	3	10.31	7.50	2.81
矢板市	25,758	12	9	3	1	4.66	3.49	1.16
上三川町	25,320	11	8	3	1	4.34	3.16	1.18
高根沢町	24,409	11	8	3	1	4.51	3.28	1.23
野木町	21,028	11	8	3	1	5.23	3.80	1.43
那須町	20,662	22	16	6	2	10.65	7.74	2.90
那須烏山市	20,279	30	20	10	3	14.79	9.86	4.93
益子町	18,113	11	8	3	1	6.07	4.42	1.66
芳賀町	12,741	11	8	3	1	8.63	6.28	2.35
那珂川町	12,374	36	26	10	4	29.09	21.01	8.08
茂木町	9,975	11	8	3	1	11.03	8.02	3.01
市貝町	9,311	21	16	5	3	22.55	17.18	5.37
塩谷町	8,565	11	8	3	1	12.84	9.34	3.50
市計	1,388,967	873	718	155	67	6.29	5.17	1.12
町計	194,515	189	138	51	19	9.72	7.09	2.62
県計	1,583,482	1,062	856	206	86	6.71	5.41	1.30

※3 2025年参院選における福島県、茨城県、栃木県、群馬県の各市の期日前投票所延べ開設日数(後日、2026年衆院選のデータを反映したグラフに差し替えます。)

3 投票環境と有権者の動向

3-4 有権者の投票動向

○ 期日前投票の利用者は全国、本県ともに増加しており、2026年衆院選において投票者に占める割合は県全体で51.77%となり、19市町で50%を超えた。



2026年衆院選期日前投票割合

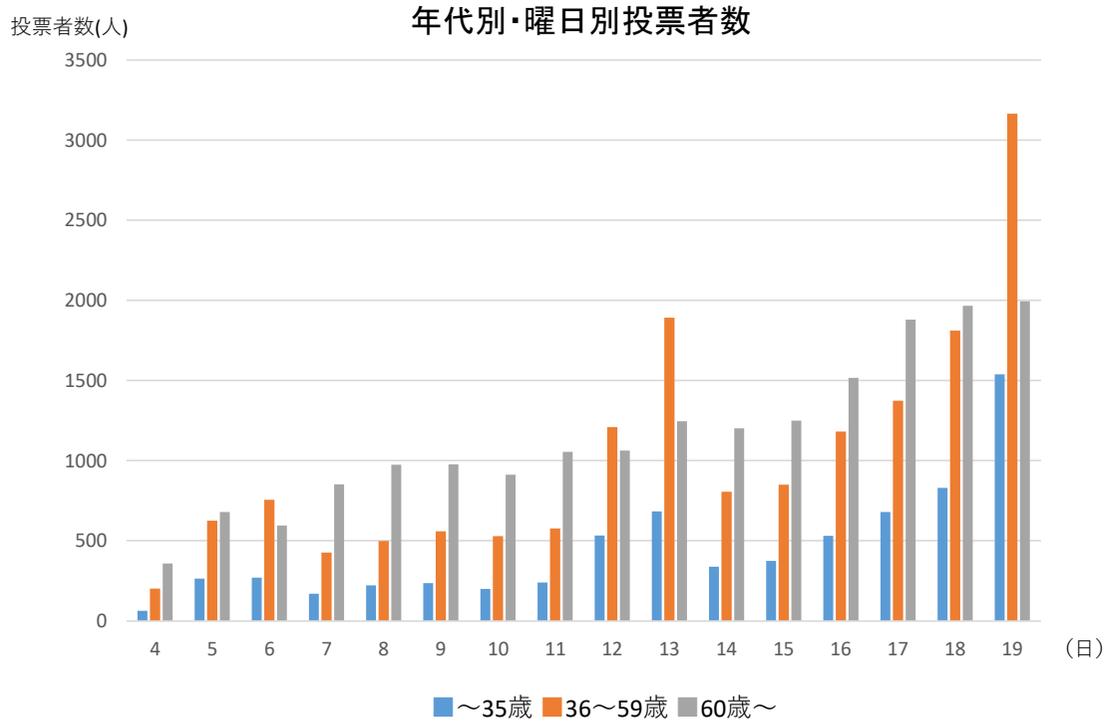
順位	市町	割合
1	那須烏山市	77.95
2	那珂川町	74.94
3	市貝町	68.33
4	茂木町	66.45
5	益子町	65.05
6	那須町	65.02
7	壬生町	59.99
8	日光市	56.46
9	真岡市	55.38
10	那須塩原市	54.92
11	芳賀町	54.69
12	矢板市	54.41
13	大田原市	53.97
14	塩谷町	53.62
15	栃木市	53.59
16	佐野市	52.43
17	野木町	51.74
18	さくら市	51.44
19	鹿沼市	50.87
20	小山市	49.94
21	高根沢町	48.59
22	宇都宮市	48.57
23	上三川町	46.32
24	足利市	42.28
25	下野市	38.79

本県:51.77 全国:46.53

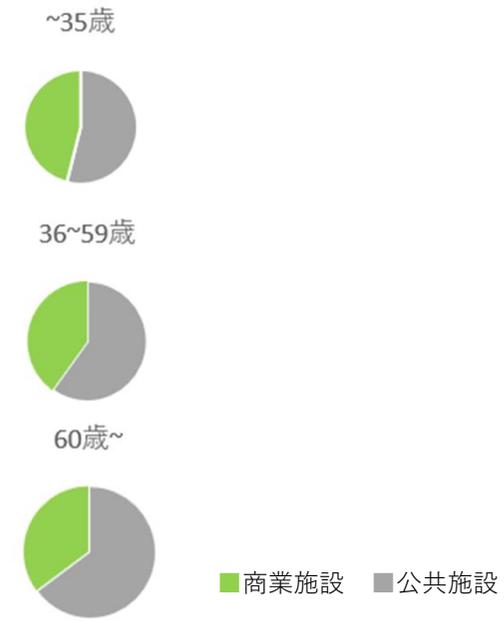
3 投票環境と有権者の動向

3-4 有権者の投票動向※4

- 期日前投票者数は選挙期間を通じて漸増し、選挙期日前日の土曜日に最大となる。
- 若年・中堅層は土日に商業施設での期日前投票を選ぶ傾向があり、高齢層は、平日・土日で顕著な差はなく、公共施設利用が多い。



年代別投票先施設の投票者割合



※4 真岡市、那須塩原市における2025年参院選の期日前投票結果(7月20日投票日)

4 課題と取組方針

課題

- ◆ 拡大する全国との投票率の差
 - 本県の投票率は全国低位にあり、**全国平均との差が拡大**している。
特に、**中堅(45～59歳)・高齢層(60歳以上)**において全国平均との差が拡大している。
- ◆ 若年・中堅層の投票動向の定着化
 - 若年・中堅(35～44歳)層の投票率は上昇傾向にあるものの、**定着するか不透明**である。

取組の方向

- ◆ 県民のニーズに沿った投票環境づくり
 - 投票動向を踏まえた投票環境の最適化
- ◆ 主権者意識向上と情報発信
 - 有権者・未来の有権者の選挙や政治に対する関心、意識の向上
→若いときの投票行動が将来にわたり影響を及ぼすことから、
中学・高校生や若年層を中心とした主権者教育を展開
 - 全ての有権者に届くような選挙情報の発信
- ◆ 各種機関との連携強化
 - 社会総がかりで啓発や環境づくりに取り組むため各種機関との連携

5 プランの目標と具体的取組

プランの目標

若い世代の**投票参加意識の定着化**を進めるとともに、**全世代型の対策を強化**する。



国政選挙の投票率を全国平均並みに引き上げる！

地方選挙の投票率は候補者の状況によって大きく変動する傾向があるので、具体的な目標は掲げないが、国政選挙におけるものと同様の取組により向上を目指す。

具体的取組方針

取組方針Ⅰ
若年層から高齢層まで誰もが投票しやすい「**投票環境の整備**」

- 期日前投票所の開設拡大
- 移動期日前投票所、移動支援の充実
- 投票期間の周知

取組方針Ⅱ
投票参加意識を定着化させる「**主権者教育・啓発の実施**」

- 選挙出前講座の実施促進
- 親子連れ投票の促進

取組方針Ⅲ
社会を支える「**全ての主体との連携強化**」

5-1 取組方針Ⅰ 若年層から高齢層まで誰もが投票しやすい「投票環境の整備」

5-2 取組方針Ⅱ 投票参加意識を定着化させる「主権者教育・啓発の実施」

5-3 取組方針Ⅲ 社会を支える「全ての主体との連携強化」

6 むすび

今後の意見聴取を
踏まえて作成

第51回衆議院議員総選挙の結果について

1 投票率の状況

(1) 全国の状況【表1・2・5】

- ・本県の投票率は53.00%、全国の56.26%を3.26ポイント下回る43位となった。依然として全国低位の状況にある。
- ・前回はの上昇幅は全国の1.87ポイントを上回る2.76ポイントで、期日前投票者数の前回比43.30%増（全国28.93%増）が寄与したと考えられる。
- ・直近の昨年7月の参議院選挙の本県の投票率は全国ワースト2位、全国比△4.95ポイントの乖離があったが、今回は3.26ポイントに縮小した。

(2) 県内（市町別）の状況【表3】

- ・那須烏山市が63.46%（前回比3.41%増）で投票率県内1位になったほか、3・4区内の市町が前回比の上昇率上位に並んだ。
- ・選挙期日前日の土曜日に期日前投票所を増設した鹿沼市は、投票者に占める期日前投票者の割合が大きく上昇し、投票率（前回比）も県平均を上回る3.46ポイント増となった。
- ・一方、期日前投票所の開設状況に課題のある足利市、下野市においては、投票者に占める期日前投票者の割合がそれぞれ42.28%、38.79%と低調で、投票率もほぼ前回並みにとどまった。

2 期日前投票の状況【表4・5】

- ・投票者に占める期日前投票者の割合は県全体で51.77%（全国46.53%）となり、初めて50%を超えた。
- ・期日前投票者数は、前回比で43.30ポイント上昇し、都道府県別で1位の上昇率となった。

3 投票期間の周知

- ・参議院議員選挙に引き続き、「投票期間」の周知に取り組んだが、市町設置のポスター掲示場については、県選管からの指示の不徹底、市町選管の準備不足、製作設置業者の手配等から、一部の市町において従来型の「投票日」のみの表示となった。

4 管理執行上問題となった事例

- ・選挙期日の表明から公示日までの期間が、これまでの半分程度と極めて短かったため、多くの市町において、投票所入場券の発送が公示翌週にずれこみ、期日前投票所における本人確認に時間を要したほか、有権者の期日前投票の出足の鈍さにつながった。
- ・本来は公示日朝にはポスター掲示場の設置を完了させるべきところ、一部市町において公示日夕刻まで設置がずれこんだ。
- ・真岡市において、他市町村へ転出し、転出先で選挙人名簿登録された選挙人84人に対し、誤って投票所入場券を郵送してしまった。

5 今後の対応

- ・期日前投票者の割合が50%を超えた現状を踏まえ、各市町の地域性を踏まえ、投票環境の在り方を検討していく必要がある。
- ・期日前投票を含めた「投票期間」広報の重要性について、改めて市町に周知する。
- ・年代別投票率、期日前投票者の動向等を集計分析し、今後の投票率向上対策に生かす。

表 1

全国の投票率の状況

①2026衆議院選挙 投票率

順位	前回比	投票率	前回比	
1	3	奈良県	62.17	3.68
2	-1	山形県	60.78	-0.04
3	5	長野県	60.32	3.11
4	9	東京都	59.16	3.10
5	11	岩手県	59.06	3.51
6	17	愛知県	58.96	4.46
7	7	佐賀県	58.94	2.95
8	7	静岡県	58.91	3.32
9	-6	新潟県	58.88	0.32
10	0	山梨県	58.52	1.76
11	13	福島県	58.51	4.58
12	5	大分県	58.33	2.91
13	5	岐阜県	58.15	2.76
14	-2	北海道	57.93	1.78
15	-4	三重県	57.82	1.61
16	-14	秋田県	57.38	-2.06
17	3	滋賀県	57.28	2.35
18	12	長崎県	56.97	4.49
19	16	熊本県	56.70	4.64
20	8	香川県	56.57	3.63
21	-2	石川県	56.26	1.17
22	7	大阪府	56.21	3.60
23	11	山口県	56.16	4.09
24	8	宮城県	56.08	3.92
25	0	兵庫県	55.85	2.18
26	-4	神奈川県	55.65	1.12
27	-17	和歌山県	55.65	-1.22
28	9	愛媛県	55.63	3.68
29	-24	鳥根県	55.46	-2.68
30	-3	京都府	55.32	2.20
31	5	高知県	54.94	2.97
32	-6	鹿児島県	54.90	1.41
33	8	徳島県	54.82	4.01
34	11	沖縄県	54.44	4.48
35	4	福岡県	54.41	2.82
36	-29	福井県	54.29	-3.10
37	6	岡山県	53.82	3.58
38	-5	千葉県	53.80	1.66
39	1	埼玉県	53.42	2.28
40	6	群馬県	53.38	3.46
41	1	宮崎県	53.37	2.76
42	-21	富山県	53.25	-1.44
43	0	栃木県	53.00	2.76
44	-13	茨城県	52.64	0.19
45	2	広島県	50.02	1.62
46	-8	青森県	49.34	-2.27
47	-41	鳥取県	47.69	-10.41

②(参考)2025参議院選挙

順位	投票率	
1	山形県	62.55
2	新潟県	61.67
3	東京都	61.53
4	奈良県	61.52
5	山梨県	61.47
6	長野県	61.11
7	福井県	60.80
8	兵庫県	60.47
9	三重県	60.45
10	神奈川県	60.30
11	愛知県	60.15
12	佐賀県	60.14
13	滋賀県	59.69
14	北海道	59.69
15	鳥根県	59.57
16	静岡県	59.51
17	和歌山県	59.20
18	大阪府	59.14
19	岩手県	59.10
20	熊本県	59.03
21	岐阜県	59.01
22	大分県	58.98
23	京都府	58.73
24	石川県	58.69
25	秋田県	58.57
26	福島県	58.39
27	富山県	58.12
28	宮崎県	57.19
29	高知県	56.89
30	埼玉県	56.88
31	沖縄県	56.75
32	愛媛県	56.74
33	鹿児島県	56.46
34	香川県	56.46
35	長崎県	55.78
36	千葉県	55.74
37	福岡県	55.66
38	山口県	55.43
39	宮城県	55.37
40	群馬県	55.12
41	鳥取県	55.04
42	茨城県	54.67
43	青森県	54.22
44	岡山県	54.18
45	広島県	53.90
46	栃木県	53.56
47	徳島県	50.48

③2024衆議院選挙 投票率

順位	投票率	
1	山形県	60.82
2	秋田県	59.44
3	新潟県	58.56
4	奈良県	58.49
5	鳥根県	58.14
6	鳥取県	58.10
7	福井県	57.39
8	長野県	57.21
9	和歌山県	56.87
10	山梨県	56.76
11	三重県	56.21
12	北海道	56.15
13	東京都	56.06
14	佐賀県	55.99
15	静岡県	55.59
16	岩手県	55.55
17	大分県	55.42
18	岐阜県	55.39
19	石川県	55.09
20	滋賀県	54.93
21	富山県	54.69
22	神奈川県	54.53
23	愛知県	54.50
24	福島県	53.93
25	兵庫県	53.67
26	鹿児島県	53.49
27	京都府	53.12
28	香川県	52.94
29	大阪府	52.61
30	長崎県	52.48
31	茨城県	52.45
32	宮城県	52.16
33	千葉県	52.14
34	山口県	52.07
35	熊本県	52.06
36	高知県	51.97
37	愛媛県	51.95
38	青森県	51.61
39	福岡県	51.59
40	埼玉県	51.14
41	徳島県	50.81
42	宮崎県	50.61
43	栃木県	50.24
44	岡山県	50.24
45	沖縄県	49.96
46	群馬県	49.92
47	広島県	48.40

④(参考)2009衆議院選挙

順位	投票率	
1	鳥根県	78.35
2	石川県	75.67
3	長野県	75.67
4	鳥取県	75.30
5	山形県	74.93
6	山梨県	74.29
7	佐賀県	74.15
8	福井県	74.11
9	富山県	73.75
10	北海道	73.65
11	岩手県	73.41
12	新潟県	73.41
13	秋田県	73.27
14	岐阜県	73.09
15	福島県	72.82
16	三重県	72.37
17	大分県	72.07
18	山口県	71.81
19	熊本県	71.76
20	和歌山県	71.70
21	鹿児島県	71.50
22	奈良県	71.47
23	長崎県	71.35
24	愛媛県	70.91
25	静岡県	70.81
26	滋賀県	70.65
27	香川県	70.33
28	徳島県	70.11
29	愛知県	69.60
30	広島県	69.32
31	宮崎県	69.10
32	群馬県	69.06
33	福岡県	68.77
34	岡山県	68.57
35	青森県	68.52
36	神奈川県	68.26
37	京都府	68.20
38	高知県	67.64
39	茨城県	67.60
40	宮城県	67.35
41	栃木県	67.35
42	兵庫県	66.96
43	大阪府	66.79
44	東京都	66.37
45	埼玉県	66.25
46	沖縄県	64.95
47	千葉県	64.87

⑤(参考)2007参議院選挙

順位	投票率	
1	鳥根県	71.81
2	秋田県	67.70
3	鳥取県	67.67
4	山形県	67.29
5	長野県	65.04
6	富山県	64.96
7	新潟県	64.58
8	福井県	63.65
9	岩手県	63.40
10	福井県	63.25
11	熊本県	63.11
12	大分県	63.04
13	石川県	62.90
14	佐賀県	62.86
15	北海道	62.40
16	山口県	62.02
17	愛媛県	61.91
18	福島県	61.57
19	長崎県	61.54
20	岐阜県	61.47
21	奈良県	60.77
22	鹿児島県	60.67
23	三重県	60.58
24	滋賀県	60.32
25	沖縄県	60.32
26	和歌山県	59.34
27	岡山県	59.17
28	愛知県	59.12
29	香川県	58.84
30	徳島県	58.47
31	静岡県	58.41
32	高知県	58.40
33	東京都	57.87
34	広島県	56.91
35	宮崎県	56.79
36	栃木県	56.66
37	兵庫県	56.61
38	京都府	56.37
39	埼玉県	56.35
40	神奈川県	56.32
41	大阪府	55.81
42	宮城県	55.79
43	千葉県	55.14
44	福岡県	54.83
45	群馬県	54.60
46	茨城県	54.00
47	青森県	53.88

⑥(参考)2005衆議院選挙

順位	投票率	
1	鳥根県	75.81
2	山形県	73.84
3	鳥取県	72.86
4	大分県	72.49
5	岐阜県	72.31
6	佐賀県	72.25
7	長野県	71.70
8	福井県	71.68
9	福島県	71.62
10	新潟県	71.57
11	山梨県	71.31
12	石川県	71.27
13	三重県	71.19
14	富山県	71.16
15	北海道	71.05
16	岩手県	70.82
17	秋田県	70.60
18	奈良県	70.32
19	鹿児島県	69.69
20	滋賀県	69.52
21	熊本県	69.34
22	和歌山県	69.24
23	山口県	69.07
24	岡山県	68.81
25	宮崎県	68.69
26	広島県	68.44
27	長崎県	68.35
28	徳島県	67.66
29	神奈川県	67.08
30	香川県	67.07
31	兵庫県	66.71
32	福岡県	66.63
33	愛知県	66.48
34	群馬県	66.29
35	京都府	66.25
36	愛媛県	65.81
37	岡山県	65.71
38	東京都	65.59
39	栃木県	65.58
40	大阪府	65.37
41	青森県	65.04
42	埼玉県	64.88
43	千葉県	64.59
44	宮城県	64.58
45	茨城県	64.46
46	高知県	64.12
47	沖縄県	62.35

⑦(参考)2003衆議院選挙

順位	投票率	
1	鳥根県	70.66
2	大分県	69.66
3	山形県	69.60
4	岩手県	67.34
5	福島県	67.26
6	鳥取県	66.94
7	秋田県	66.74
8	新潟県	66.08
9	長野県	65.99
10	三重県	65.08
11	福井県	64.81
12	山口県	64.81
13	佐賀県	64.47
14	熊本県	64.41
15	鹿児島県	64.14
16	岐阜県	64.03
17	石川県	63.88
18	静岡県	63.55
19	宮崎県	63.14
20	北海道	62.97
21	山梨県	62.10
22	長崎県	62.08
23	奈良県	61.61
24	滋賀県	61.42
25	徳島県	60.77
26	和歌山県	60.33
27	栃木県	59.82
28	愛知県	59.30
29	富山県	59.24
30	兵庫県	59.11
31	岡山県	59.05
32	沖縄県	59.02
33	宮城県	58.92
34	広島県	58.58
35	東京都	58.35
36	福岡県	58.34
37	群馬県	57.90
38	神奈川県	57.78
39	青森県	57.51
40	愛媛県	57.33
41	京都府	56.93
42	高知県	56.92
43	千葉県	56.82
44	香川県	56.28
45	茨城県	55.95
46	大阪府	54.92
47	埼玉県	53.98

全国平均 56.26 1.87

58.51 53.85

69.28 58.64

67.51 59.86

全国平均との差 -3.26 0.89

-4.95 -3.61

-1.93 -4.64

-1.93 -0.04

表 2

衆議院選挙における投票率の推移（栃木県・全国）

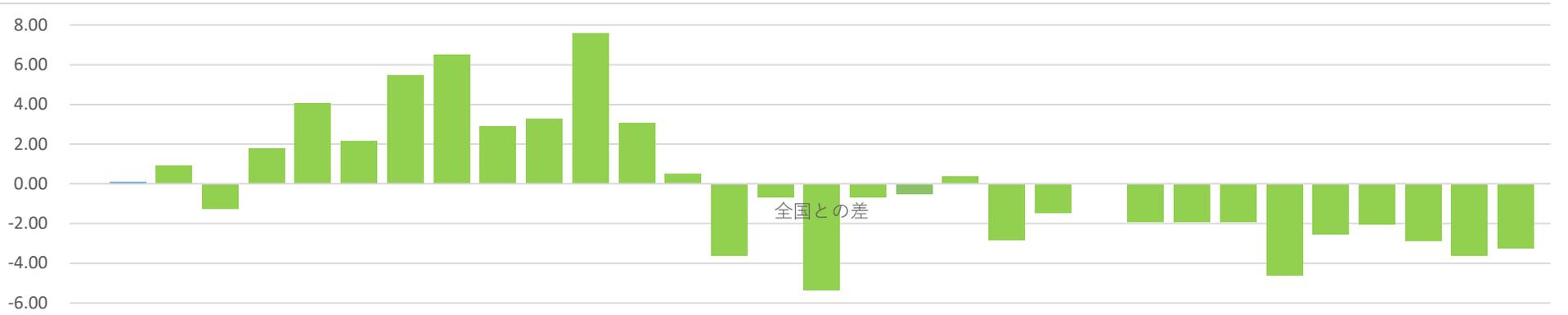
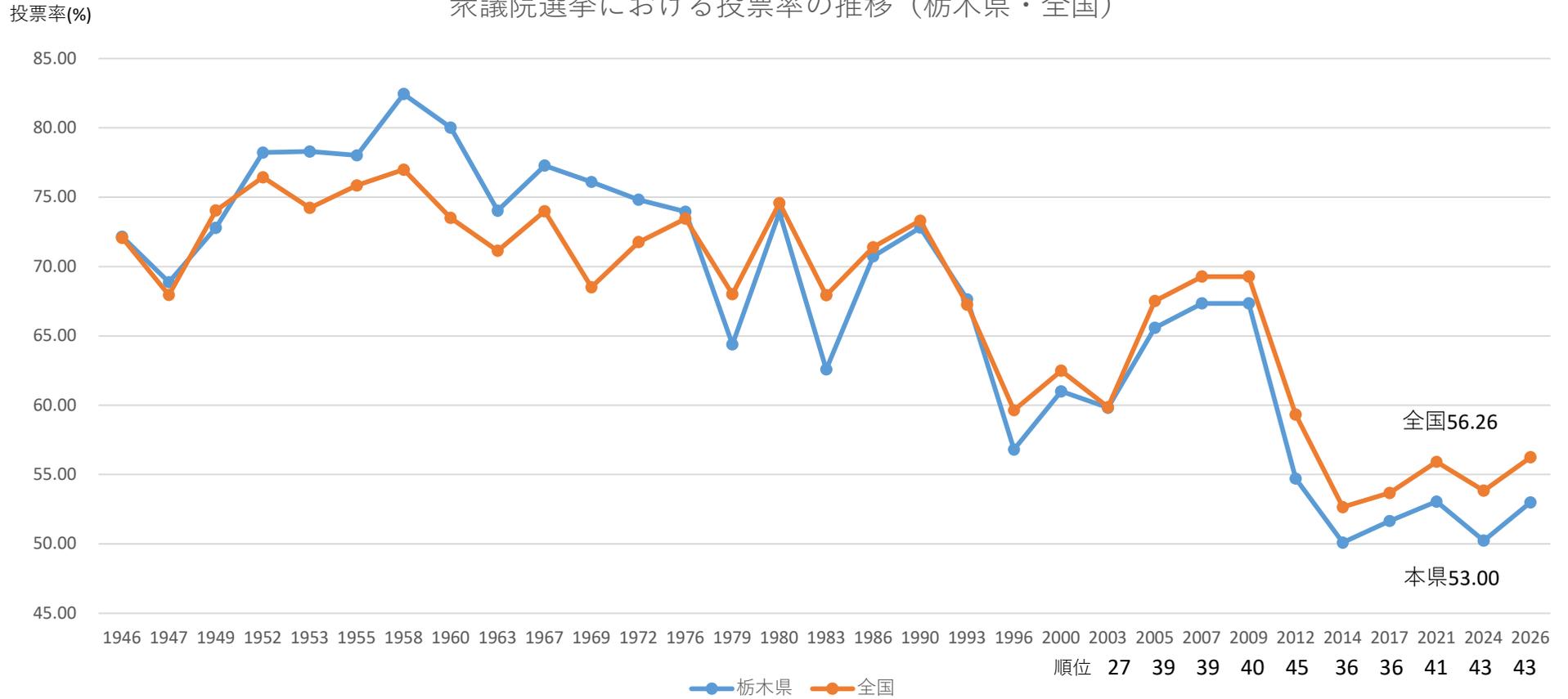


表 3

県内市町の投票率の状況

①2024(前回)衆議院選挙 投票率

順位	投票率
1	茂木町 62.17
2	那須烏山市 60.05
3	益子町 58.48
4	那珂川町 58.07
5	芳賀町 57.12
6	市貝町 56.41
7	那須町 56.06
8	矢板市 53.86
9	壬生町 53.85
10	野木町 53.56
11	下野市 53.52
12	大田原市 52.61
13	真岡市 52.16
14	高根沢町 51.31
15	塩谷町 51.20
16	日光市 50.30
17	那須塩原市 49.97
18	小山市 49.77
19	さくら市 49.68
20	上三川町 49.40
21	佐野市 48.78
22	足利市 48.58
23	宇都宮市 48.55
24	栃木市 48.47
25	鹿沼市 48.10

②2026(今回)衆議院選挙 投票率

順位	前回は(順位)	投票率	前回は(率)
1	1	那須烏山市 63.46	3.41
2	2	那珂川町 62.83	4.76
3	4	那須町 61.18	5.12
4	-3	茂木町 60.66	-1.51
5	-2	益子町 59.03	0.55
6	-1	芳賀町 58.64	1.52
7	1	矢板市 58.47	4.61
8	-2	市貝町 58.43	2.02
9	3	大田原市 57.94	5.33
10	7	那須塩原市 55.83	5.86
11	-1	野木町 54.50	0.94
12	1	真岡市 54.42	2.26
13	2	塩谷町 54.37	3.17
14	-3	下野市 54.15	0.63
15	-1	高根沢町 53.87	2.56
16	0	日光市 53.78	3.48
17	2	さくら市 53.09	3.41
18	0	小山市 52.72	2.95
19	-10	壬生町 52.63	-1.22
20	3	宇都宮市 51.82	3.27
21	4	鹿沼市 51.56	3.46
22	-1	佐野市 50.40	1.62
23	-3	上三川町 50.39	0.99
24	0	栃木市 50.04	1.57
25	-3	足利市 49.41	0.83

③期日前投票率

順位	投票率
1	那須烏山市 49.34
2	那珂川町 46.93
3	茂木町 40.21
4	市貝町 39.83
5	那須町 39.68
6	益子町 38.28
7	芳賀町 31.99
8	矢板市 31.72
9	壬生町 31.50
10	大田原市 31.18
11	那須塩原市 30.57
12	日光市 30.29
13	真岡市 30.06
14	塩谷町 29.08
15	野木町 28.12
16	さくら市 27.21
17	栃木市 26.74
18	佐野市 26.36
19	小山市 26.24
20	鹿沼市 26.17
21	高根沢町 26.09
22	宇都宮市 25.09
23	上三川町 23.27
24	下野市 20.95
25	足利市 20.84

④期日前投票割合

順位	割合
1	那須烏山市 77.95
2	那珂川町 74.94
3	市貝町 68.33
4	茂木町 66.45
5	益子町 65.05
6	那須町 65.02
7	壬生町 59.99
8	日光市 56.46
9	真岡市 55.38
10	那須塩原市 54.92
11	芳賀町 54.69
12	矢板市 54.41
13	大田原市 53.97
14	塩谷町 53.62
15	栃木市 53.59
16	佐野市 52.43
17	野木町 51.74
18	さくら市 51.44
19	鹿沼市 50.87
20	小山市 49.94
21	高根沢町 48.59
22	宇都宮市 48.57
23	上三川町 46.32
24	足利市 42.28
25	下野市 38.79

⑤投票率(前回は)

順位	前回は
1	那須塩原市 5.86
2	大田原市 5.33
3	那須町 5.12
4	那珂川町 4.76
5	矢板市 4.61
6	日光市 3.48
7	鹿沼市 3.46
8	那須烏山市 3.41
9	さくら市 3.41
10	宇都宮市 3.27
11	塩谷町 3.17
12	小山市 2.95
13	高根沢町 2.56
14	真岡市 2.26
15	市貝町 2.02
16	佐野市 1.62
17	栃木市 1.57
18	芳賀町 1.52
19	上三川町 0.99
20	野木町 0.94
21	足利市 0.83
22	下野市 0.63
23	益子町 0.55
24	壬生町 -1.22
25	茂木町 -1.51

⑥期日前投票率(前回は)

順位	前回は
1	那珂川町 18.77
2	市貝町 12.92
3	那須町 11.17
4	那須烏山市 10.26
5	塩谷町 10.11
6	小山市 9.93
7	大田原市 9.72
8	宇都宮市 9.26
9	芳賀町 9.12
10	野木町 8.95
11	真岡市 8.92
12	日光市 8.90
13	益子町 8.44
14	佐野市 8.41
15	矢板市 7.97
16	鹿沼市 7.85
17	那須塩原市 7.84
18	茂木町 7.59
19	栃木市 7.33
20	高根沢町 7.04
21	壬生町 6.97
22	さくら市 6.82
23	足利市 6.28
24	上三川町 5.51
25	下野市 3.65

⑦(参考)2025参議院選挙 投票率

順位	投票率
1	高根沢町 60.74
2	茂木町 60.28
3	芳賀町 59.28
4	市貝町 58.00
5	益子町 57.72
6	下野市 56.61
7	那須町 56.38
8	那須烏山市 56.20
9	野木町 56.09
10	上三川町 55.51
11	壬生町 54.69
12	矢板市 54.61
13	那珂川町 54.60
14	宇都宮市 54.43
15	小山市 53.78
16	さくら市 53.62
17	鹿沼市 53.16
18	栃木市 52.77
19	塩谷町 52.60
20	日光市 52.41
21	真岡市 52.19
22	大田原市 51.93
23	那須塩原市 51.17
24	佐野市 50.96
25	足利市 50.05

県計 50.24
全国計 53.85

53.00 2.76
56.26 2.41

27.36
26.10

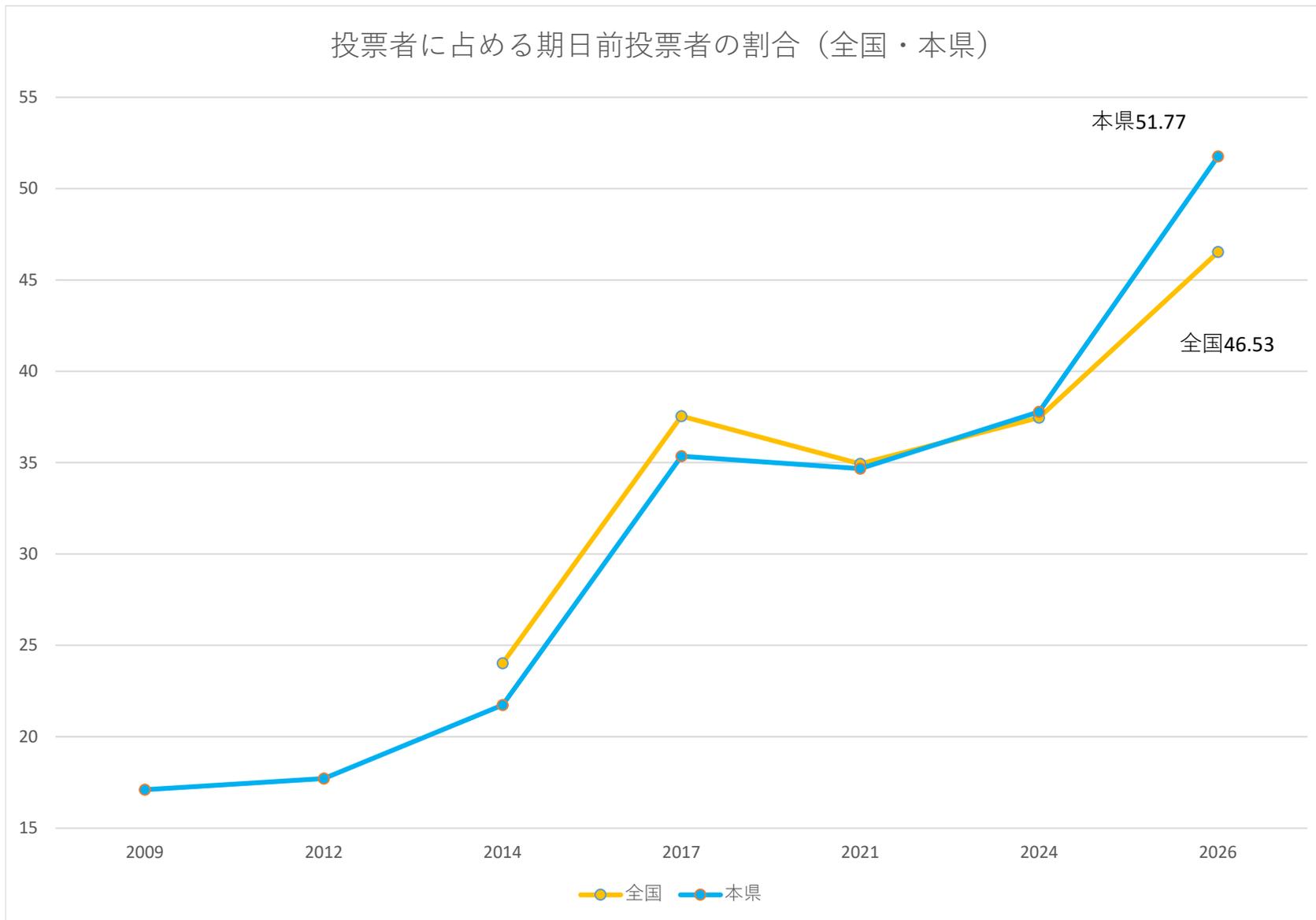
51.77
46.53

2.76
2.41

8.43
5.99

53.56
58.51

表 4



期日前投票の最終結果（選挙期日前日現在）

R8. 2. 8総務省発表、栃木県編集

表 5

都 道 府 県	期日前投票者数 (小選挙区)	参 考		参考 2 順位	
		A	前回 (R6)		比較 (A/B)
			B		
北海道	1,103,686	854,306	129.19%	22	
青森県	255,271	231,340	110.34%	46	
岩手県	293,827	244,791	120.03%	38	
宮城県	468,200	366,054	127.90%	25	
秋田県	303,641	287,906	105.47%	47	
山形県	271,187	229,351	118.24%	40	
福島県	494,626	394,342	125.43%	32	
茨城県	753,402	577,026	130.57%	20	
栃木県	434,493	303,195	143.30%	1	
群馬県	394,687	294,197	134.16%	13	
埼玉県	1,403,350	999,930	140.34%	4	
千葉県	1,393,094	987,895	141.02%	2	
東京都	2,822,818	2,192,886	128.73%	23	
神奈川県	1,790,605	1,360,667	131.60%	15	
新潟県	563,635	412,716	136.57%	11	
富山県	244,288	177,062	137.97%	7	
石川県	326,518	249,943	130.64%	19	
福井県	223,727	160,073	139.77%	6	
山梨県	212,681	168,899	125.92%	30	
長野県	533,458	411,889	129.51%	21	
岐阜県	488,834	382,490	127.80%	26	
静岡県	688,421	581,805	118.33%	39	
愛知県	1,494,814	1,205,045	124.05%	34	
三重県	384,045	305,626	125.66%	31	
滋賀県	334,954	243,947	137.31%	8	
京都市	499,755	376,563	132.71%	14	
大阪府	1,486,569	1,203,390	123.53%	35	
兵庫県	1,082,983	825,140	131.25%	16	
奈良県	325,805	238,246	136.75%	10	
和歌山県	239,468	208,318	114.95%	44	
鳥取県	143,142	104,525	136.95%	9	
島根県	195,395	139,621	139.95%	5	
岡山県	405,014	334,728	121.00%	37	
広島県	526,905	391,917	134.44%	12	
山口県	313,226	222,592	140.72%	3	
徳島県	150,682	120,951	124.58%	33	
香川県	216,883	170,275	127.37%	28	
愛媛県	317,693	248,767	127.71%	27	
高知県	144,965	125,659	115.36%	43	
福岡県	1,130,733	863,434	130.96%	18	
佐賀県	207,581	161,434	128.59%	24	
長崎県	345,586	263,457	131.17%	17	
熊本県	430,448	338,108	127.31%	29	
大分県	287,315	234,104	122.73%	36	
宮崎県	228,501	193,800	117.91%	42	
鹿児島県	363,965	308,104	118.13%	41	
沖縄県	296,222	258,936	114.40%	45	
合 計	27,017,098	20,955,450	128.93%		